



2025年5月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

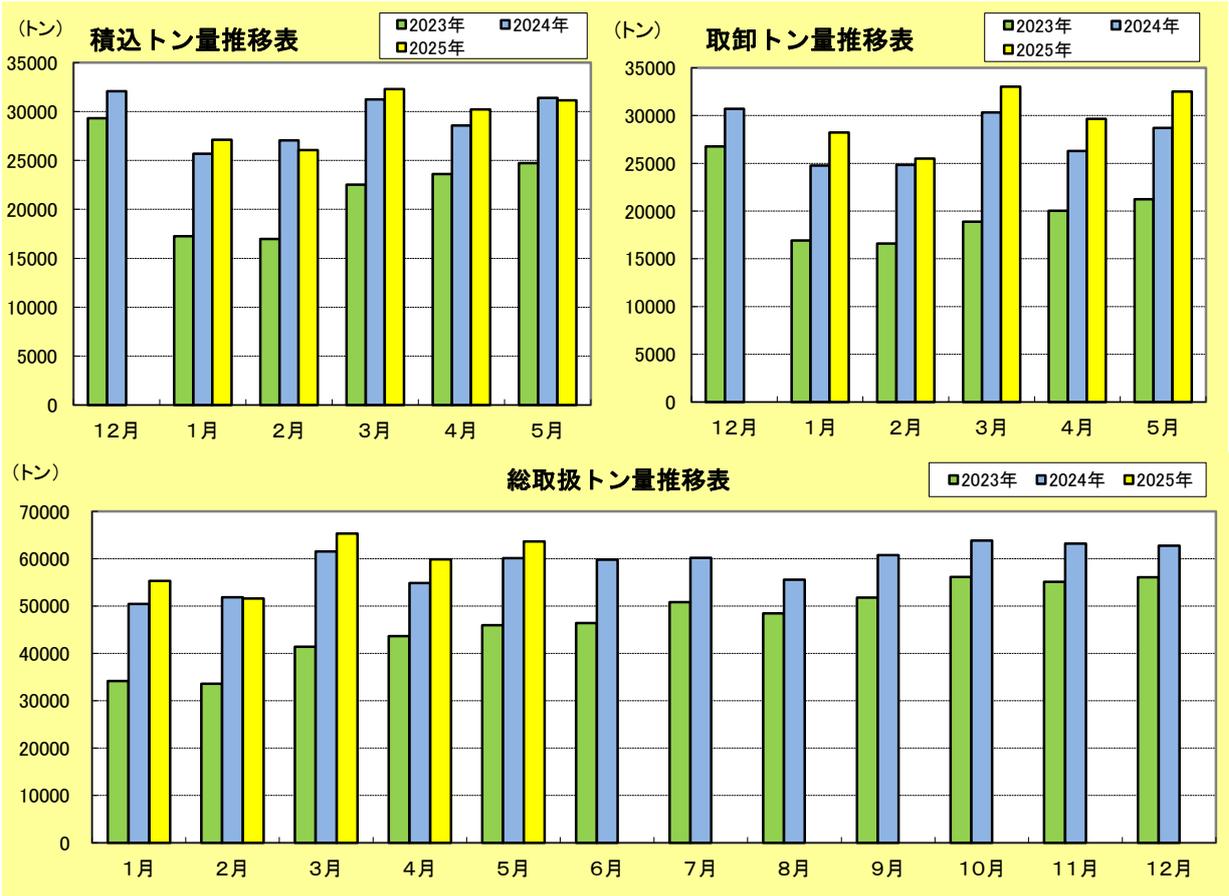
総取扱量が3カ月連続でプラス

概要

2025年5月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	63,668トン	(前年同月比)	5.9%増
積込量	31,151トン	(同)	0.8%減
取卸量	32,517トン	(同)	13.3%増

となり、総取扱量は3カ月連続でプラス、積込量は3カ月ぶりのマイナス、取卸量は30カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
 2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 2,056トン（前年同月比 44.2%増、シェア 15.8%）

その他地域通関 10,950トン（同 3.7%減、同 84.2%）

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は9カ月連続でプラス、その他地域通関は2カ月ぶりのマイナスであり、羽田地域通関は過去最大となった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 9,780トン（前年同月比 23.2%増、シェア 58.6%）

その他地域通関 6,897トン（同 25.4%増、同 41.4%）

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関は28カ月連続でプラス、その他地域通関は27カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 18,145トン（前年同月比 2.5%減）

取卸量 15,840トン（同 3.7%増）

となり、前年同月比で見ると、積込量は3カ月ぶりのマイナス、取卸量は2カ月連続でプラスであり、取卸量は過去最大となった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2025年5月の羽田空港で輸入された貨物（羽田地域通関分）を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,543トン（前年同月比 6.0%増、シェア 15.8%）

ドライ貨物 8,237トン（同 27.1%増、同 84.2%）

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物47.3%（前年同月比15.5%増）、水産物19.8%（同37.0%増）、野菜等17.3%（同10.9%減）、植物（切花等）7.1%（同17.6%減）等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2025年5月			2024年5月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	9,780	123.2%	100.0%	7,937	150.5%	100.0%
生鮮	1,543	106.0%	15.8%	1,455	97.8%	18.3%
ドライ	8,237	127.1%	84.2%	6,482	171.2%	81.7%